

石西礁湖 サンゴ群集モニタリング調査 結果速報

環境省 沖縄奄美自然環境事務所 石垣自然保護官事務所
いであ株式会社 沖縄支社

サンゴ群集モニタリング調査の概要

① スポットチェック調査 (6月実施済, 9月実施中)

調査方法: 50m × 50mを遊泳して観察

調査項目: 被度、白化段階、加入、攪乱要因(水温連続観測)

→この年の**傾向**を調べる

② コドラート調査 (8月実施済)

調査方法: 調査区30m²を目視観察

調査項目: 種別被度、群体数、加入等

→**同じ場所**の変化を追う

③ ポイント法調査 (9月実施中)

調査方法: 任意に遊泳して観察

調査項目: 種別の白化段階

→**種類別の白化度合い**を調べる



サンゴ群集モニタリング調査の概要

④クシハダミドリイシの個体群構造調査(9月実施中)

調査方法:25分間遊泳して折尺で計測

調査項目:クシハダミドリイシの長径

→**優占種の様子**を調べる

⑤定着量調査(4/24-5/1設置、9月回収中)

調査方法:10cm×10cmの定着板30枚を設置

調査項目:属別の定着量

→**潜在的にどの程度のサンゴ幼生**が加入したか

⑥1年生稚サンゴ加入量調査(9月実施中)

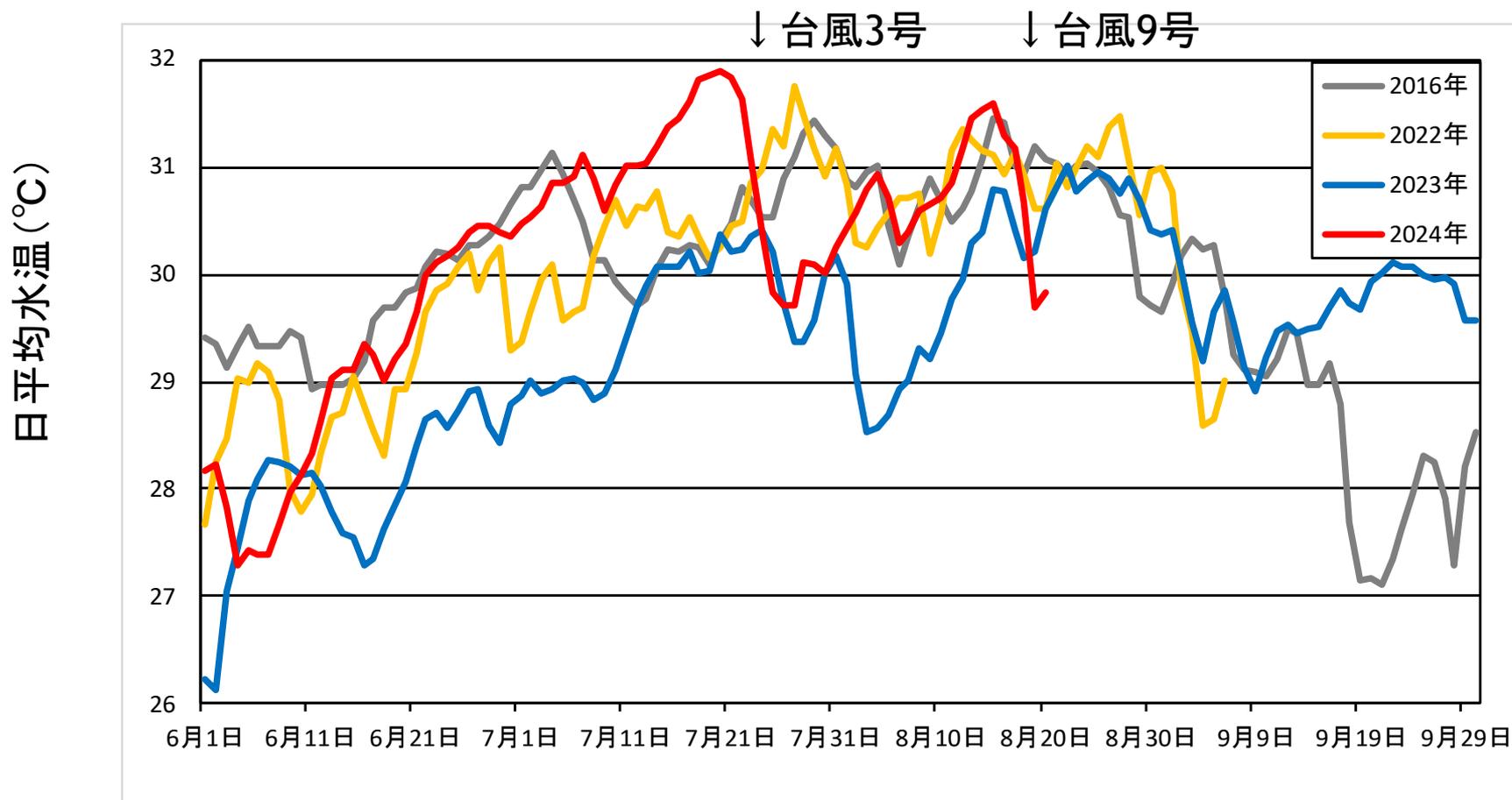
調査方法:50cm×50cm×10回計数

調査項目:直径5cm以下の群体(稚サンゴ)

→**サンゴ幼生がどの程度、稚サンゴ群体**として生き残っているか



海洋観測モニタリングブイ 2024年の日平均水温



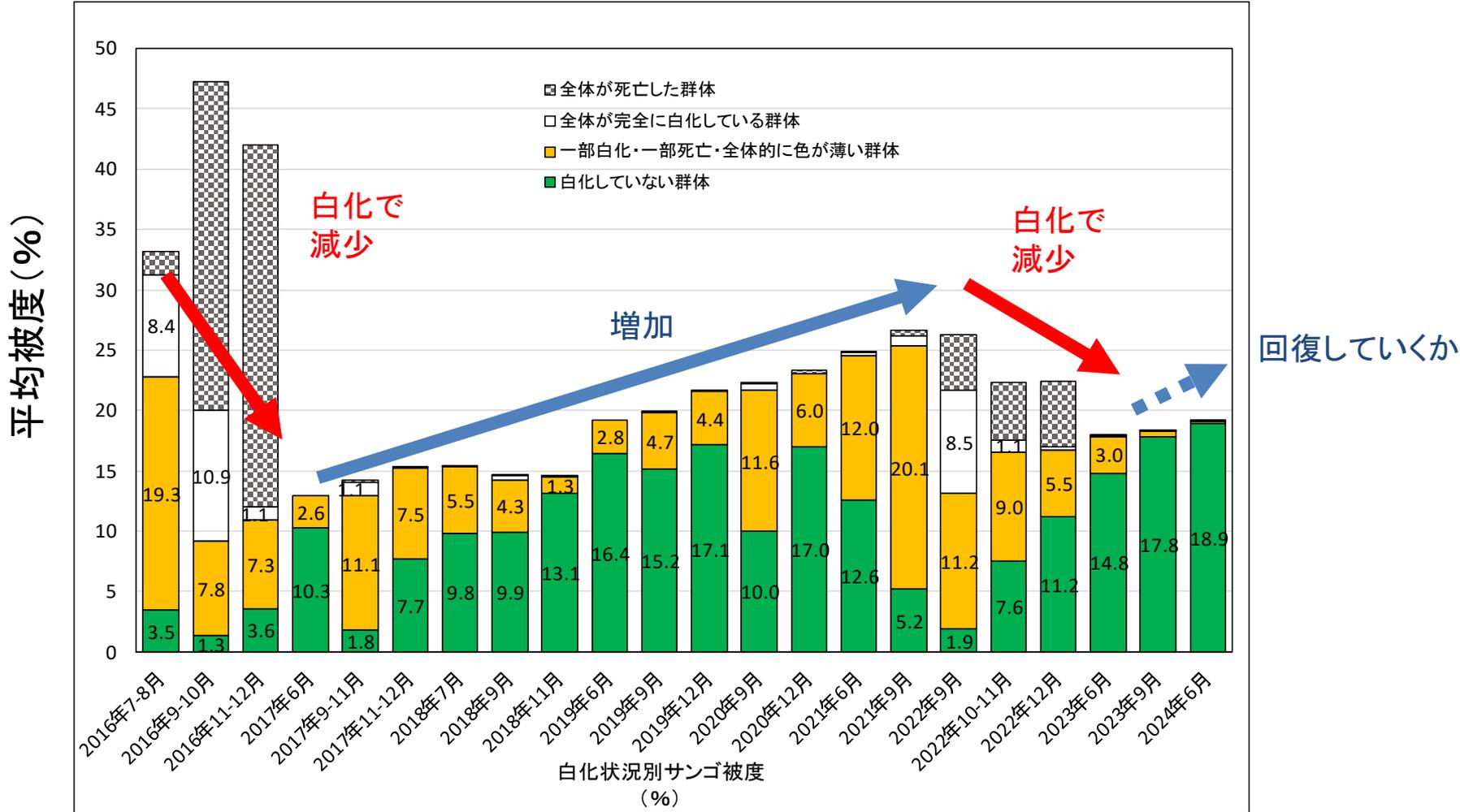
※小浜島沖環境省モニタリングブイ水温データ(2016年、2022年、2024年は大規模な白化がみられた年)

2024年は、日平均水温が例年より早く30°Cに達し、7月20日には31.9°Cとなった。これは2016年、2022年の白化時よりも高い値となった。その後、台風3号の影響で一時的に水温は低下し、8月15日には31.6°Cまで再び上昇し、台風9号の影響で8月19日には29.8°Cまで低下した。

① スポットチェック調査結果の概要

スノーケリングでの地点傾向の確認調査 (現在9月調査を実施中)

31地点の平均サンゴ被度の変化

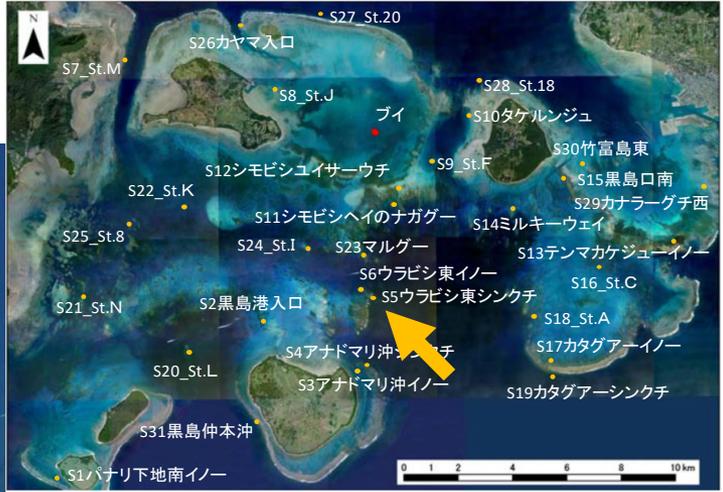


2022年の白化以降、2023年6月～2024年6月は平均サンゴ被度が微増。

②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

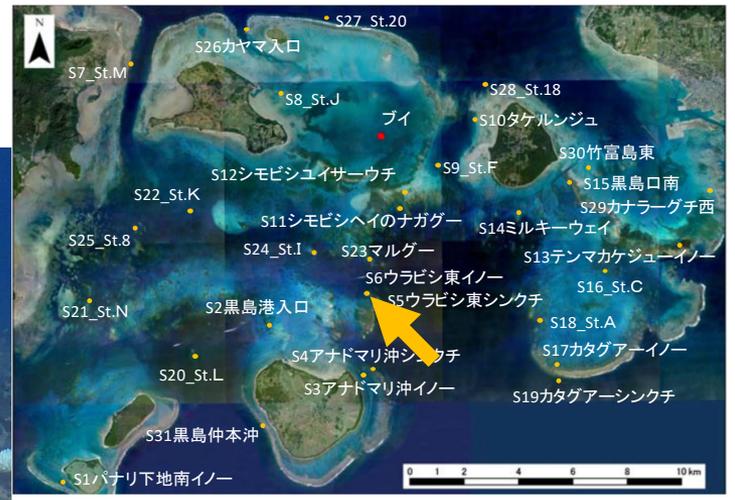
S5 ウラビシ東シンクチ



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

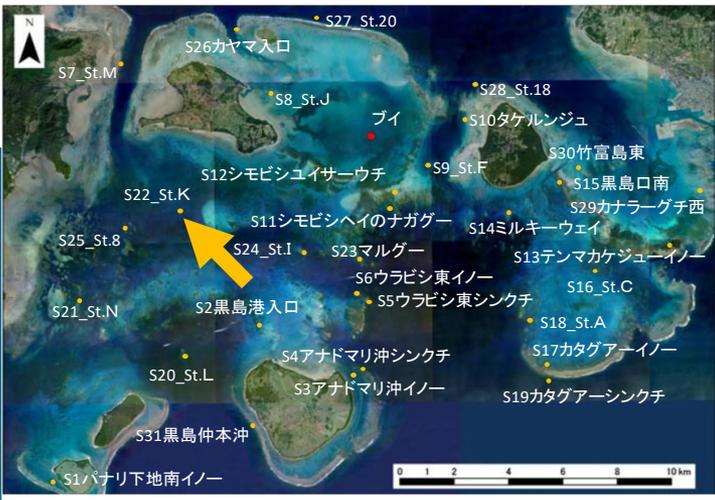
S6 ウラビシ東イノー



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

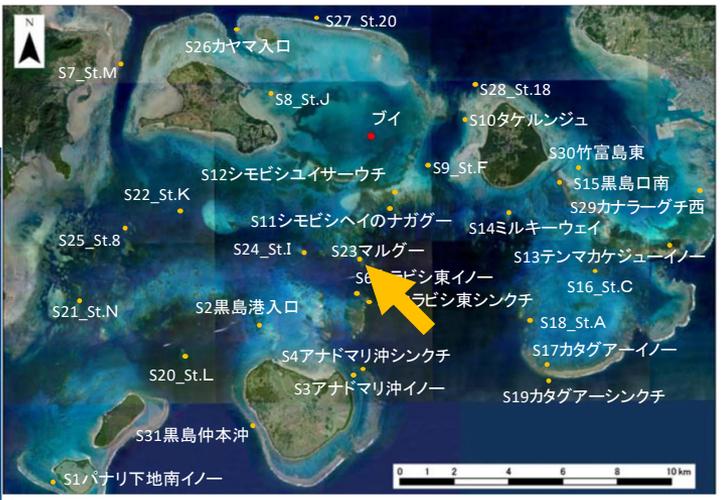
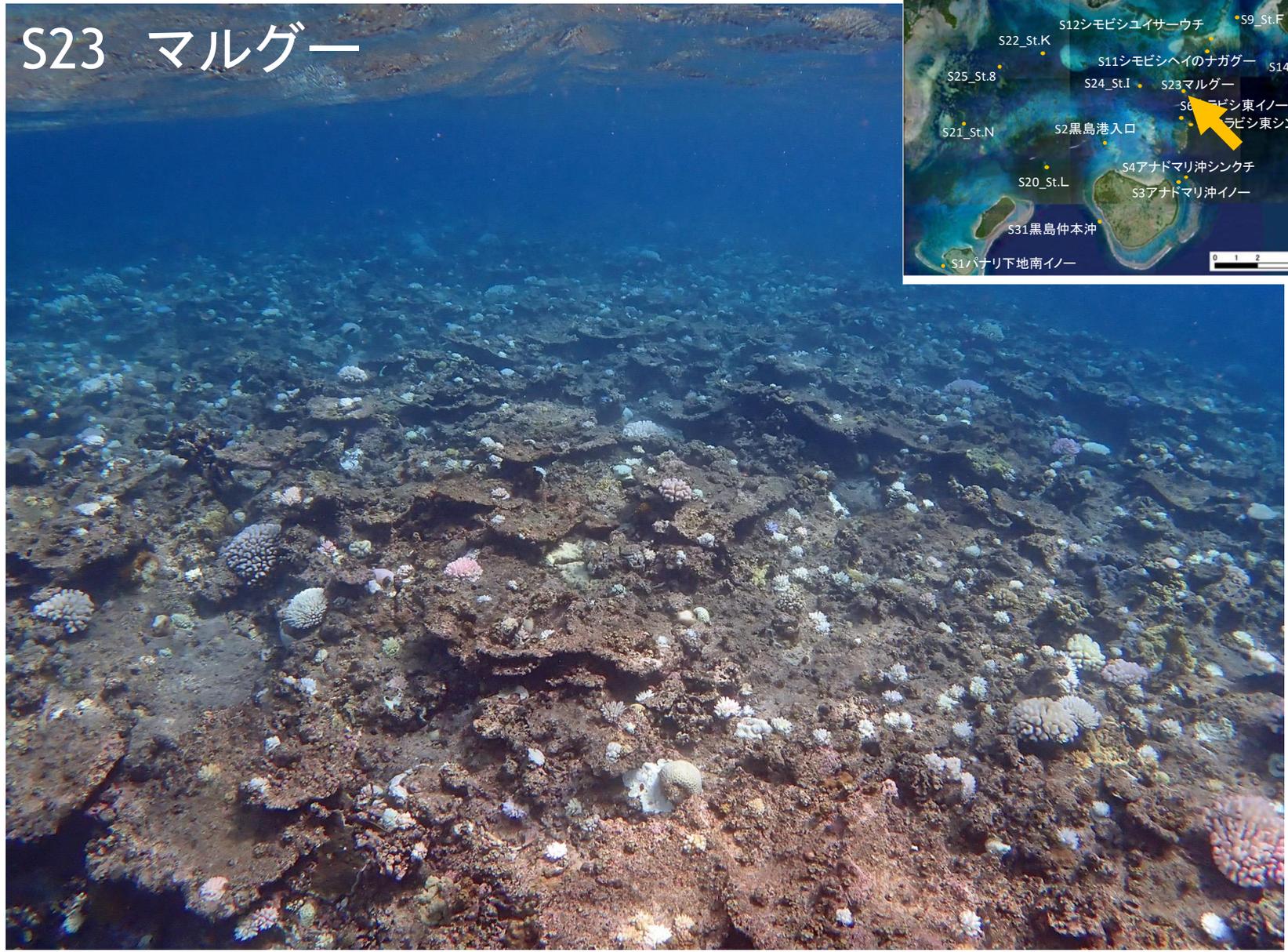
S22 St.K



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

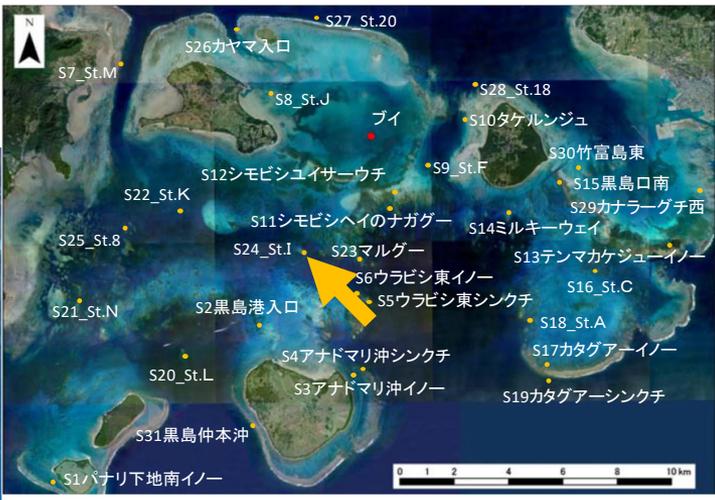
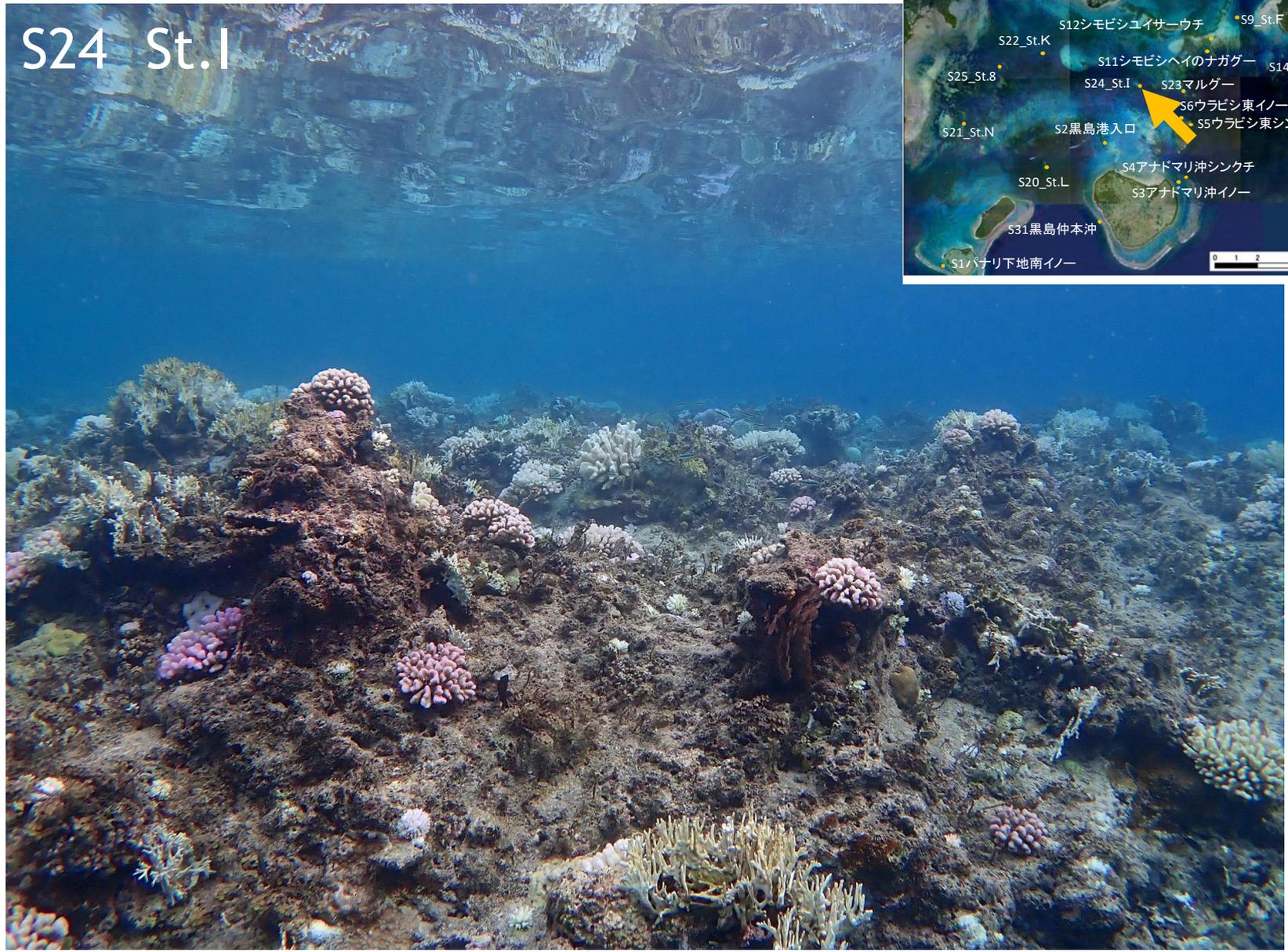
S23 マルグー



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

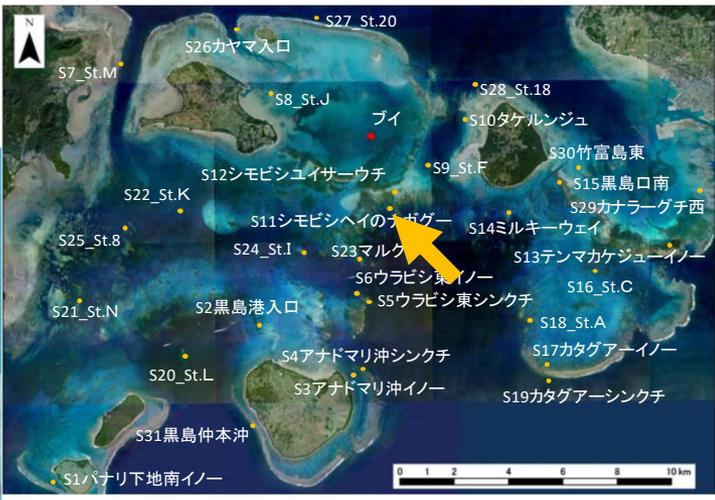
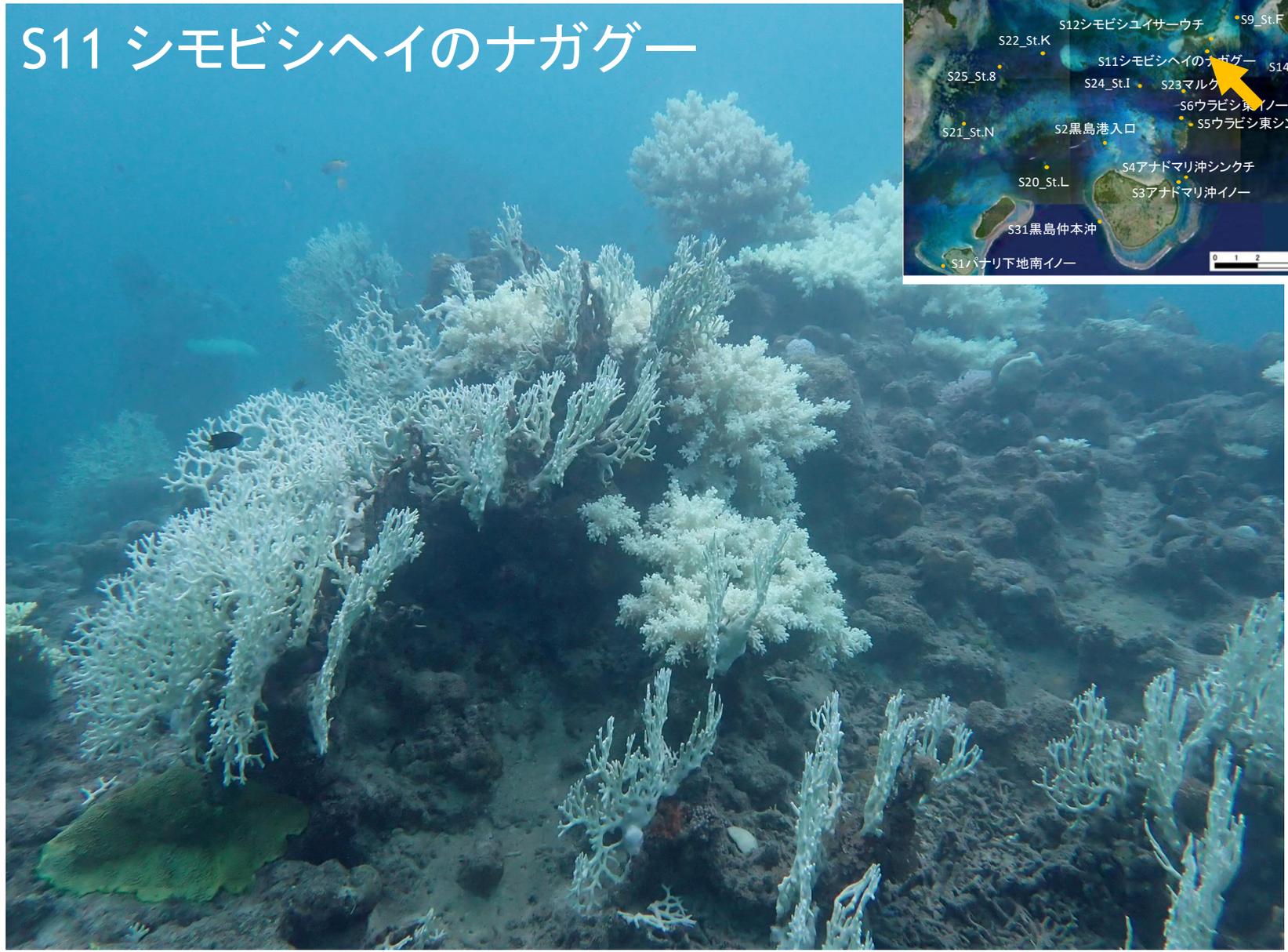
S24 St.I



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

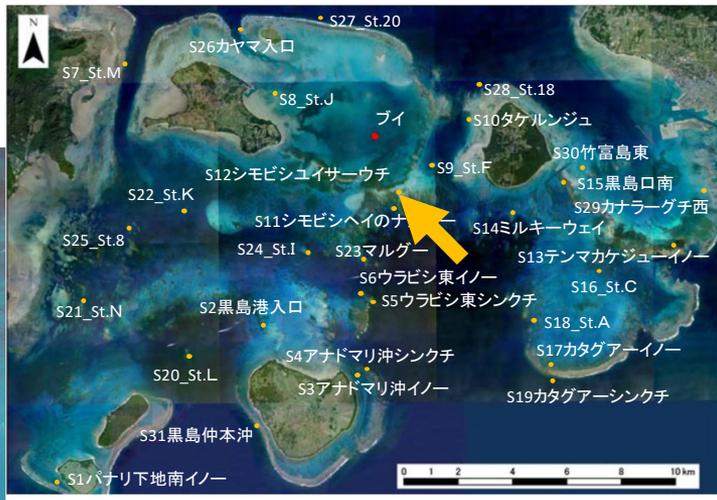
S11 シモビシヘイのナガグー



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

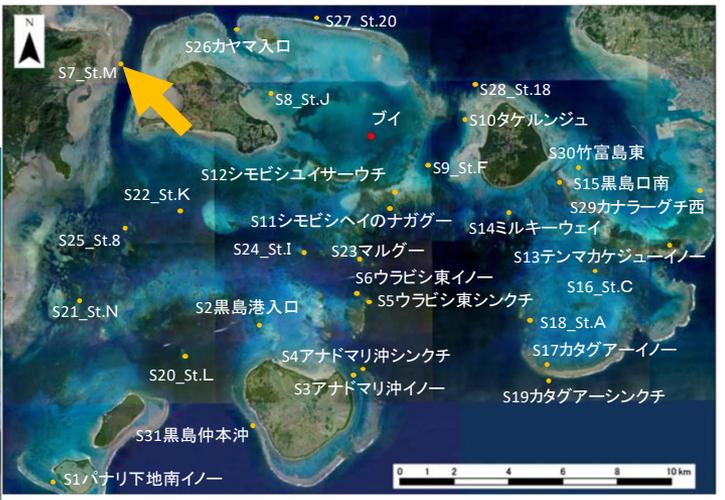
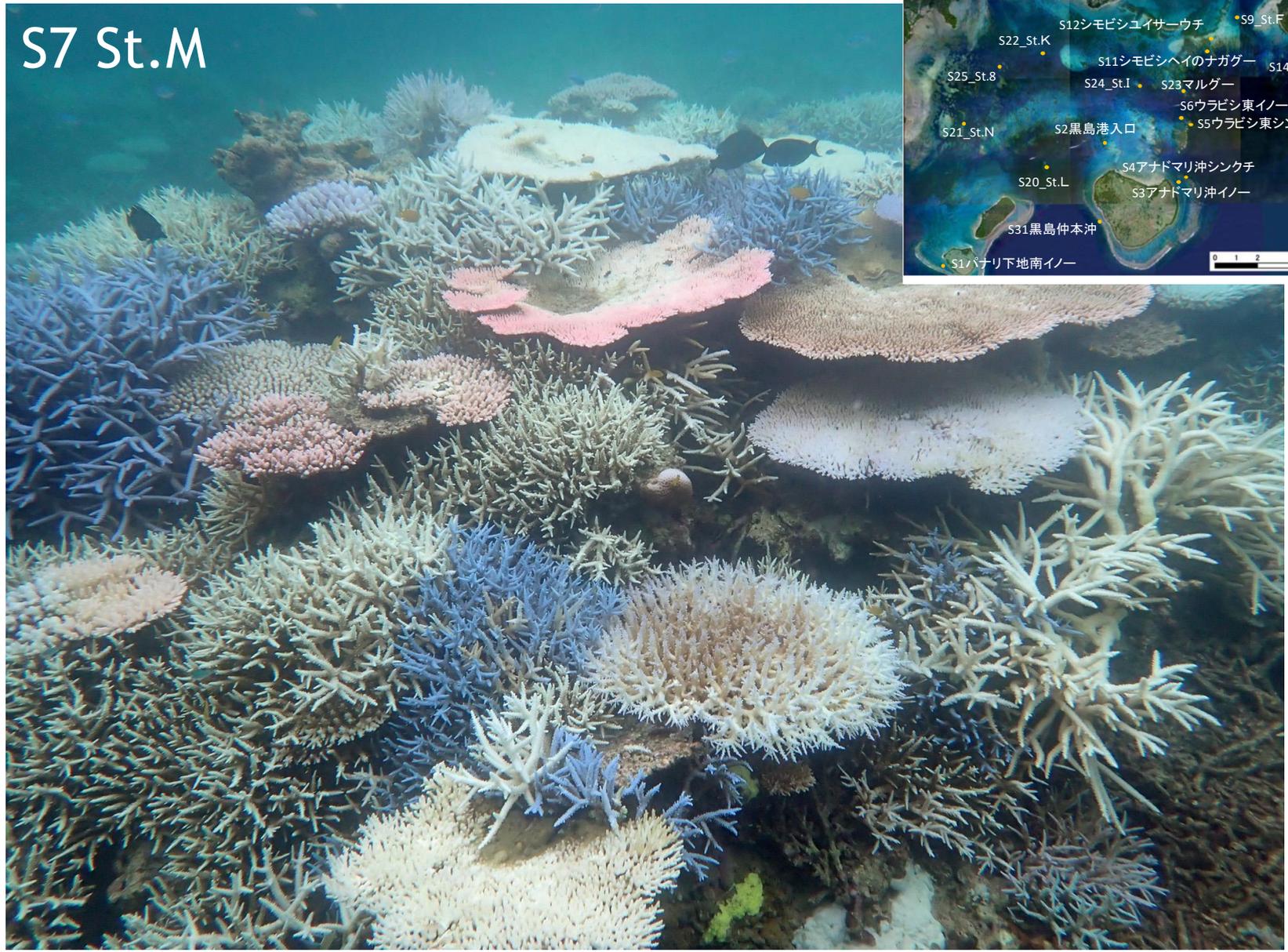
S12 シモビシュイサーウチ



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

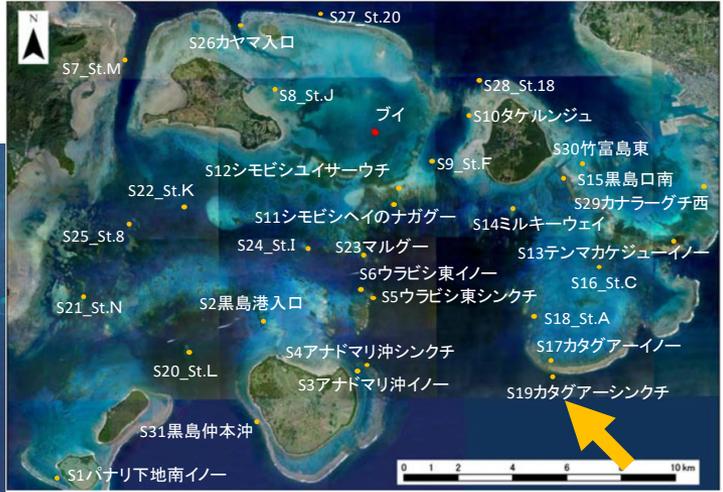
S7 St.M



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

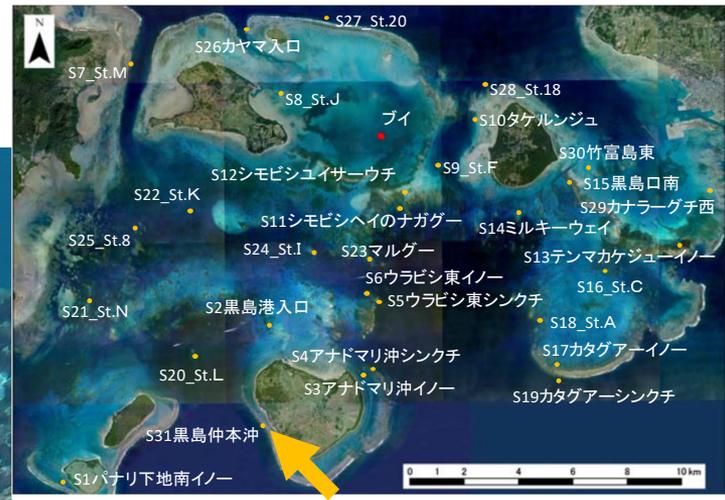
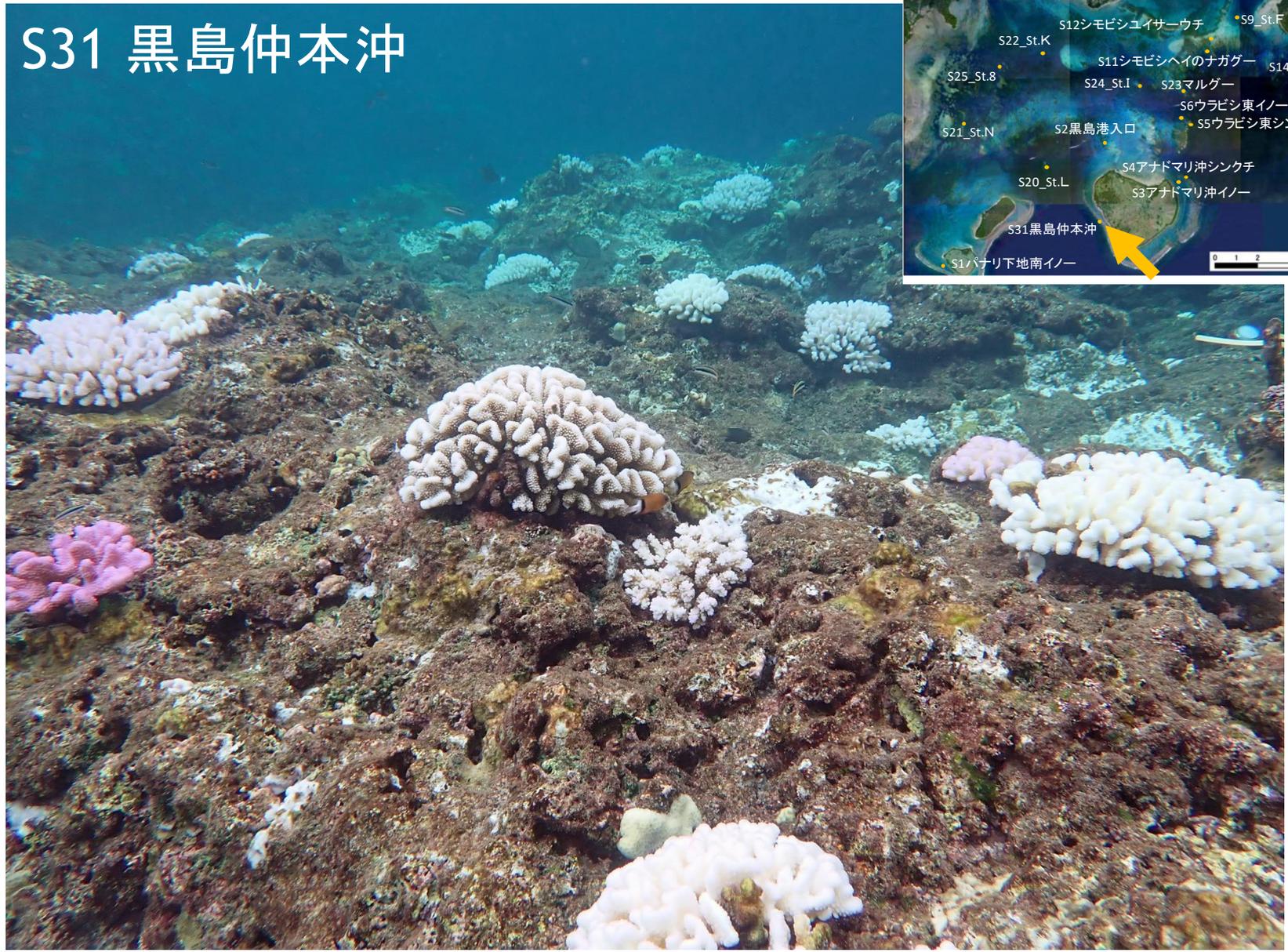
S19 カタグアーシンクチ



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

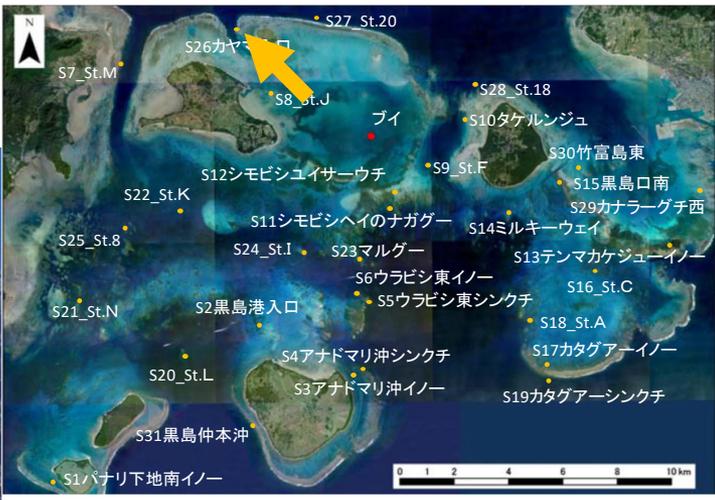
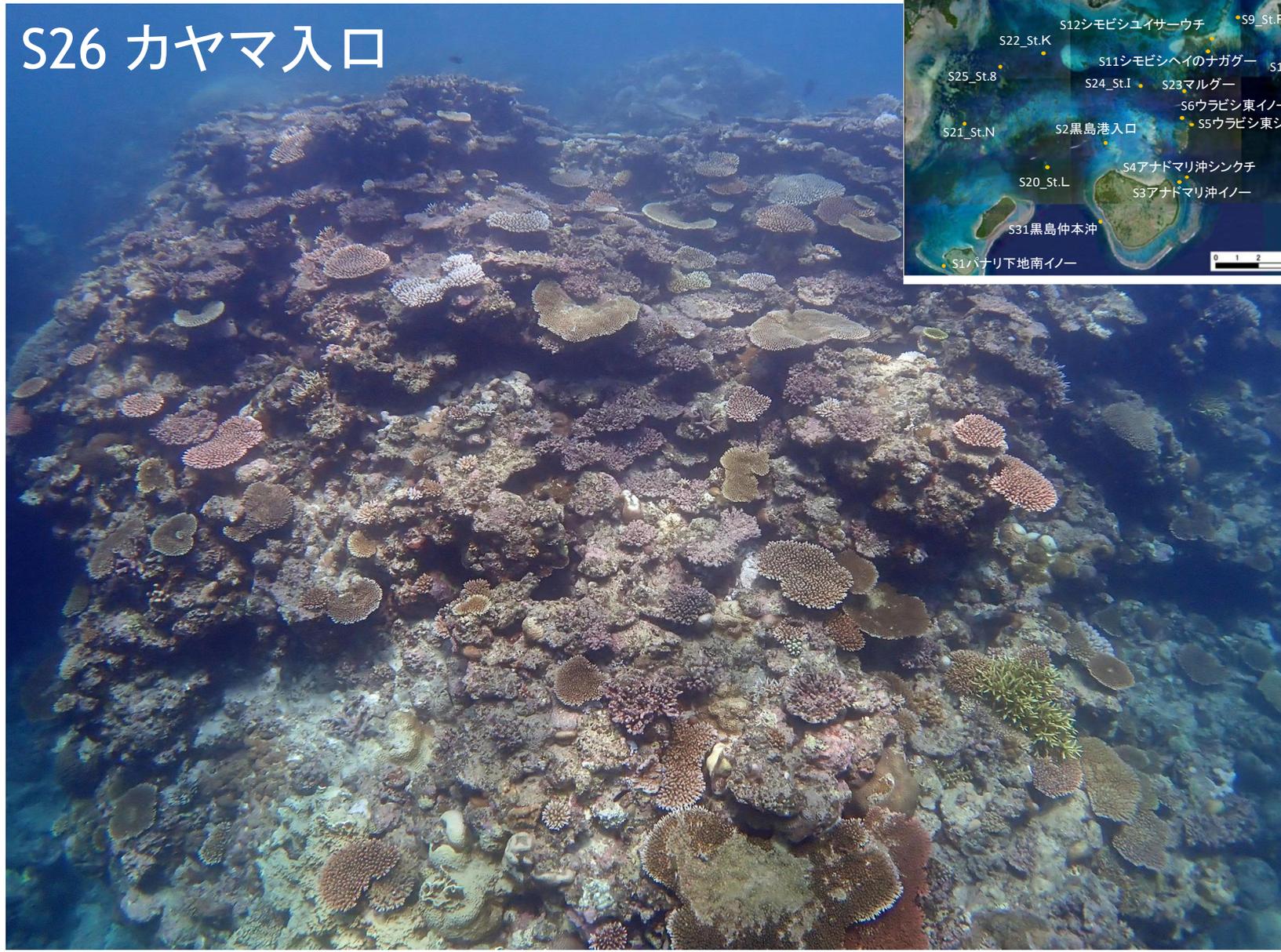
S31 黒島仲本沖



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

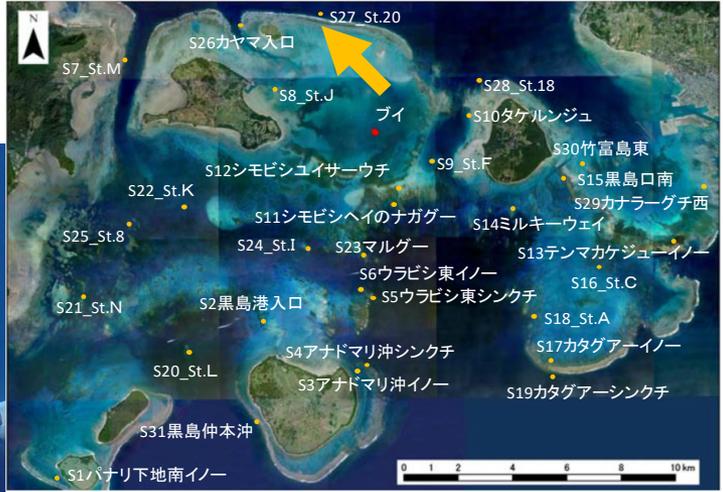
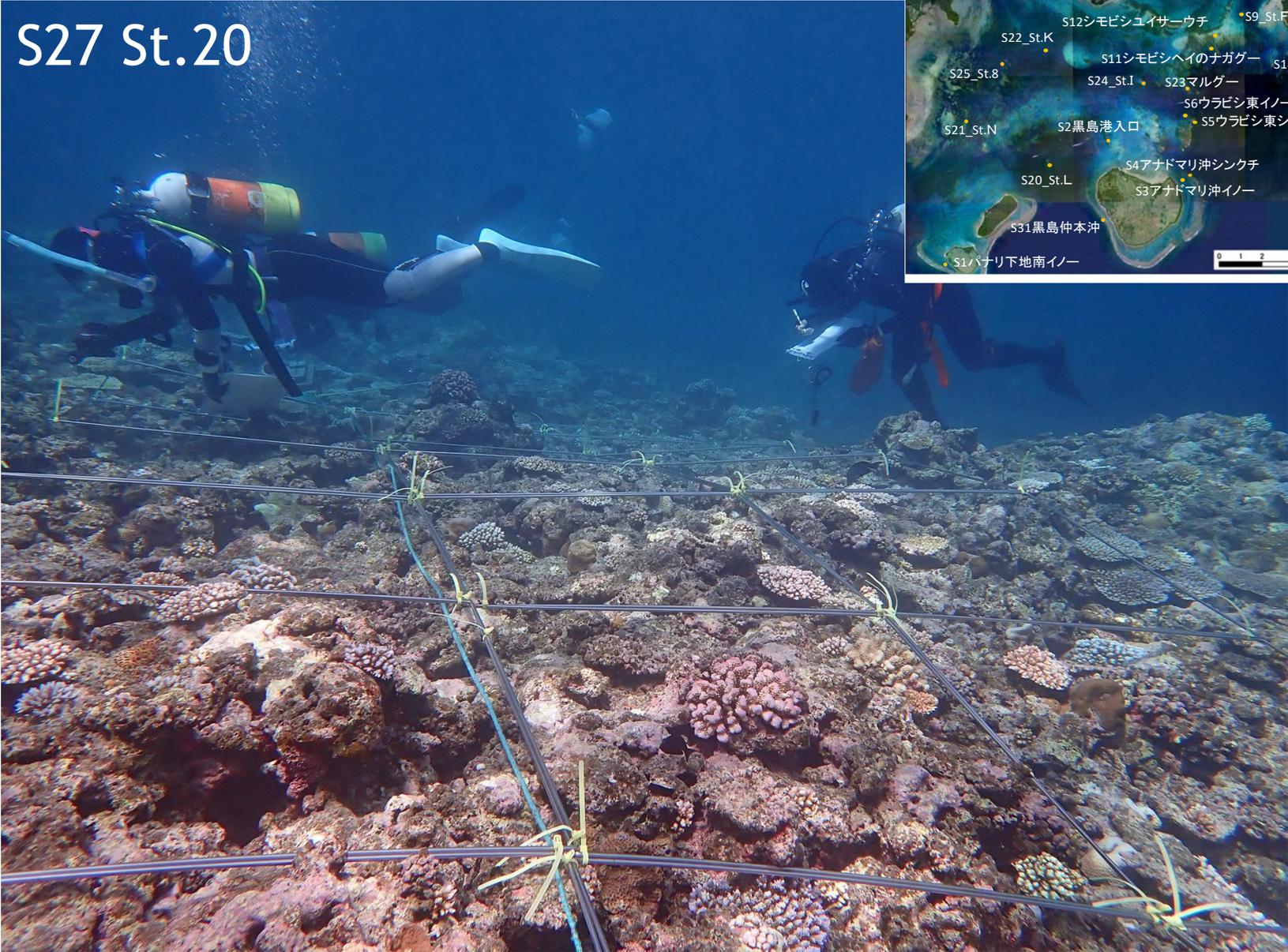
S26 カヤマ入口



②コドラート調査(現地状況写真)

2024年8月13日～8月30日に実施

S27 St.20



ご清聴ありがとうございました

【参考】①スポットチェック調査結果の概要

各地点のサンゴ被度と生育型の変化

